

## 提 案 の 概 要

施設名：前津福祉会館・児童館

団体名：前津なかよしコンソーシアム

### 1 福祉会館業務

#### (1) 管理運営全般について

##### ①施設管理運営の基本方針等

- 1 出かけたくなる場所になります
- 2 高齢者の相談窓口になります
- 3 高齢者の地域福祉活動を支援します
- 4 実績とノウハウを活用します
- 5 他の区社会福祉協議会の福祉会館との一体的な取組みを行います

##### ②管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

- 1 経験と熱意のある現有の職員及び必要なスキルを身に付けた職員を配置します。
- 2 館長・事務職員・健康支援スタッフ・生きがい支援スタッフを配置します。
- 3 スケールメリットを活かした多様な人材確保により、専門性を活かした事業運営を行います。
- 4 スケールメリットを活かした研修や情報交換等を通じて人材育成をします。
- 5 職員一人ひとりが意欲と熱意を持って働ける環境を作ります。

#### (2) 事業運営の実施計画について

##### ①生活相談及び健康相談

- 1 他機関との連携により、利用者の日常生活上の困り事や悩みなどに、職員が対応します。
- 2 市・区医師会の協力を得て、嘱託医師による健康相談や講話を兼ねた公開相談会を行います。
- 3 プライバシーに十分配慮し、気軽に相談ができる環境を作ります。

##### ②教養の向上及びレクリエーション等に関する事業

- 1 定期講座・自由参加講座・新規単発講座など魅力ある講座を実施します。
- 2 同好会の参加者募集や設立提案など、同好会活動を支援します。
- 3 演芸大会や作品展、ボランティア活動を通じて、発表の場を提供します。

##### ③機能回復訓練の実施

- 1 体操や音楽療法士による講座、自由参加体操講座を実施します。
- 2 講話などの啓発講座に体操を組み合わせた「講話と体操」を実施します。
- 3 講座や同好会の休憩時間に「長生き体操」を館内放送します。

#### ④その他の事業

- 1 健康づくりや介護予防の一つとして、地域内会議と連携して回想法講座を実施します。
- 2 高齢者サロンを実施し、仲間づくりや立ち寄りの機会を提供します。
- 3 地域団体などによる講座や地域内で出張講座を実施します。
- 4 部屋利用を始めとして、施設全体を有効に活用します。
- 5 普段利用しない福祉会館をめぐるイベントを、他の福祉会館と一体となって実施し、高齢者の外出の機会を増やし、介護予防につなげます。

## 2 児童館業務

### (1)管理運営全般について

#### ①施設管理運営の基本方針等

- 1 遊び（体験活動）を通して生きる力を育てます
- 2 子どもたちの居場所となります
- 3 地域の子育て支援の拠点となります
- 4 他の区社会福祉協議会の児童館との一体的な取り組みを行います

#### ②管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

- 1 サービスの質の確保と経営の効率性のため、これまで館の運営の経験を積んだ熱意のある現有職員及び必要なスキルを身に付けた職員を配置します。
- 2 館長・事務職員・児童厚生員・留守家庭児童クラブ支援員・地域子育て拠点見守り支援員を配置します。
- 3 市民感覚と人権意識、運営に必要なビジネススキル、現場に必要な知識を兼ね備えた職員を配置します。
- 4 児童館にもとめられるもの、児童館が提供すべきことを常に意識し実施できる職員を育成します。
- 5 職場会議を通じた OJT と社会福祉協議会・おやこセンターによる専門研修を実施します。

### (2)事業運営の実施計画について

#### ①子ども育成活動

子どもが遊び（体験活動）を通じて生きる力を獲得することを目標に居心地の良い利用しやすい雰囲気を作ることはもちろん、利用対象年齢の誰もが楽しめるような行事計画やクラブ活動計画を作成します。また、子ども一人一人が多様な個性を持つ存在であることを認め、彼らが自己肯定感をもって必要な知識や経験を得られるようにサポートし、子どもにとって必要な時間・空間・仲間を提供できるよう事業を実施します。

- 1 自主的な遊び場の提供
- 2 行事活動
- 3 クラブ活動
- 4 読書活動の促進
- 5 中高生の居場所づくり
- 6 子どもが意見を述べる場の提供
- 7 中学生の学習支援事業
- 8 食育活動の推進
- 9 子どもを取り巻く社会的課題と児童館の役割の発信

## ②子育て支援活動

子育てをしている親たちがイキイキと子育てを語ることができる環境づくりをし、子育て力の向上に努めます。また、親と子が基本的信頼感という子どもの心の基礎が築けるような活動を創っていきます。

乳幼児を対象にした自由参加型クラブや、子育てサロンの部屋の提供等、子育てを支援するプログラムを積極的に進めていきます。未来を担う子どもの健やかな発達を援助し、子育て家庭への支援を関係機関と連携しながら活動していきます。

- 1 子育て家庭を対象とする活動
- 2 区子育てネットワーク連絡会への参画
- 3 地域子育て支援事業・子育てサークル支援事業

## ③地域福祉促進活動

地域における児童健全育成の拠点施設として、積極的に地域と関わりを持ち「つながり・つながる」をテーマに顔の見える関係を作りながら、児童健全育成や子育て支援・青少年育成などの課題に取り組んでいきます。周辺地域にこだわらず、企業や大学・高校などとの連携をすすめて、多くの人に関わってもらいます。

- 1 地域組織活動の推進
- 2 地域住民との交流
- 3 ボランティアの育成・支援
- 4 異文化交流事業
- 5 移動児童館事業
- 6 企業・大学との連携
- 7 児童館を支える地域組織づくり

## ④留守家庭児童健全育成事業

家庭的な雰囲気、健全な遊び・生活習慣において、より良い指導をするため、

- 1 居心地の良い場所にします
- 2 あそびが発展できる場所にします
- 3 安全指導や危険予知能力を育てます
- 4 ルールを守り、規律ある生活をするよう指導します
- 5 留守家庭児童クラブ以外の子ども・高齢者との交流を行います
- 6 保護者との連携を綿密にします

### 3 収支計画について

#### ①管理運営にかかる費用等

##### 【福社会館】

- 1 人件費については、安心・安全かつ安定的な施設運営と、福社会館の設置目的の達成のためには、人材の定着によるノウハウの蓄積、継続的な育成が欠かせません。本会では、このような視点から、豊富な実務経験や必要な資格を持つ専門職を安定的に確保するのに必要な人件費について、限られた予算の中、経営の効率性を図ることで、前回の申請時と同額を積算しています。
- 2 物件費については、次のとおり積算しています。
  - ①福社会館の設置目的達成のための事業費用を、最重点項目としています。
  - ②事務全般の費用については、すでに効率的な経費執行に努めていますが、サービスの質を落とさない範囲で今後も引き続き経費見直しを続けていきます。
  - ③施設管理費用は、現有の設備を有効利用しつつ、安全管理には十分な費用を充てています。
  - ④施設改修費用は、常に費用対効果を意識しながら計画的に支出します。

##### ■ 収支予算（28年度予算）

人件費：23,081千円/年、物件費：13,439千円/年（賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料賃借料、備品購入費、公課費、その他経費）、小修繕経費：1,500千円/年

##### 【児童館】

- 1 児童館の設置目的を達成するための事業費用に、有効性や効率性を意識しながら最重点を置きます。
- 2 事務全般の費用については、すでに効率的な経費執行に努めていますが、サービスの質を落とさない範囲で今後も引き続き経費見直しを続けていきます。
- 3 施設管理費用は、現有の設備を有効利用しつつ、安全管理には十分な費用を充てます。
- 4 施設改修費用は、常に費用対効果を意識しながら計画的に支出します。
- 5 社会情勢の変化に対応できる収支計画とします。
- 6 時代に即した事業を展開するため児童厚生員を1名増員します。
- 7 子ども子育て新制度に関連し、地域子育て支援事業が児童館事業に位置づけられたことを受け、専任の見守り支援員を配置します。

##### ■ 収支予算（28年度予算）

人件費：19,398千円/年、管理費：6,886千円/年（賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料賃借料、備品購入費、その他経費、公租公課費）、事業費：3,652千円/年、留守家庭児童クラブ運営費：4,892千円/年（人件費等）、中学生の学習支援事業：1,971千円/年、小規模修繕費500千円/年、児童館ボランティア派遣費210千円